

Ki・Te・Ne
やまぐち

プロボノ活動 レポート

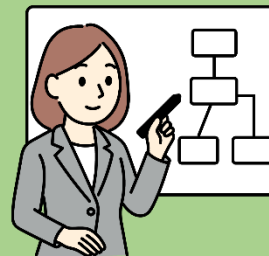
2025年度版



プロボノ活動レポート 2025年度版

発行者：山口県環境生活部県民生活課
企画編集：特定非営利活動法人やまぐち県民ネット21
(Ki・Te・Ne やまぐちプロボノ)

E-mail：jimukyoku@kitene-yamaguchi.com
初版：2026年3月発行



目次

1. 「プロボノ」とは.....P1

2. プロボノ事業の概要.....P1

3. やまぐちプロボノワーカーバンク.....P2

4. プロボノワーカーバンク情報.....P3

5. 今年度の支援実績.....P5

- 一般社団法人やまぐちRE100
- 親の会カフェ山口
～起立性調節障害と不登校を考える～
- 認定NPO法人みらいプラネット
- 山口県がんサミットチーム
- 公益社団法人日本オストミー協会山口県支部
- 子育て応援ひかりの
- がん患者と家族の会 にじいろ

- ハイスクールコッペプロジェクト準備委員会

- やまぐちコミュニティ財団設立準備委員会

- 「小さくてもキラリ☆」をはぐくむ

～ちいはぐ♥

- NPO法人周南さわやか会

- 子ども食堂とまと

- NPO法人NO BORDER

6. ワンデイプロボノ活動報告.....P29

7. アンケート結果について.....P31

「プロボノ」とは

ラテン語の「Pro Bono Publico」（公共善のために）が語源で、
仕事上身に付けた専門的な知識や技術を活かして
社会貢献するボランティア活動を意味します。

プロボノ事業の概要

山口県内の県民活動団体が
年間を通じてプロボノを利用できる体制を整備し、
プロボノの活用により、団体における
人材の育成・確保及び財政基盤の強化を図る
ことを目的として実施しました。

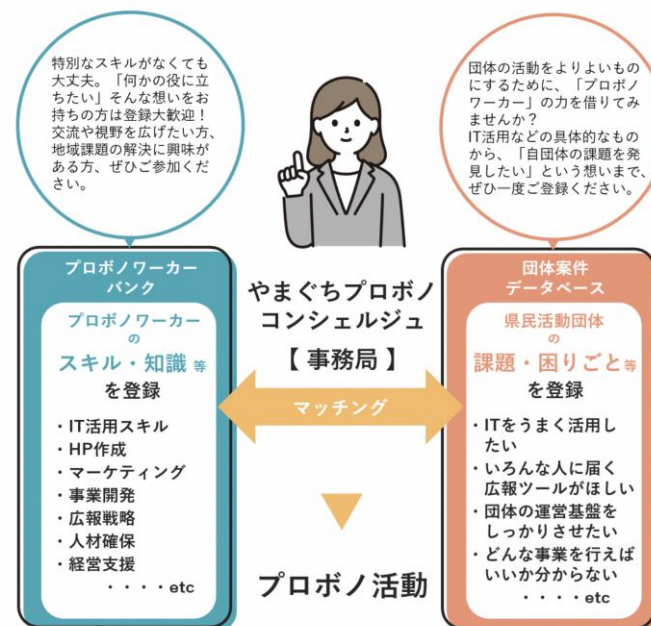
今年度は全国から延べ60名がプロボノ活動に参加
しました。

やまぐちプロボノワーカーバンク

2023年7月からプロボノワーカーバンクが稼働しました。

プロボノワーカーバンクは、自分のスキルを活かして、
山口県内の県民活動団体が抱える課題を解決したい！
という方々に、プロボノワーカーとして登録してもらう制度です。

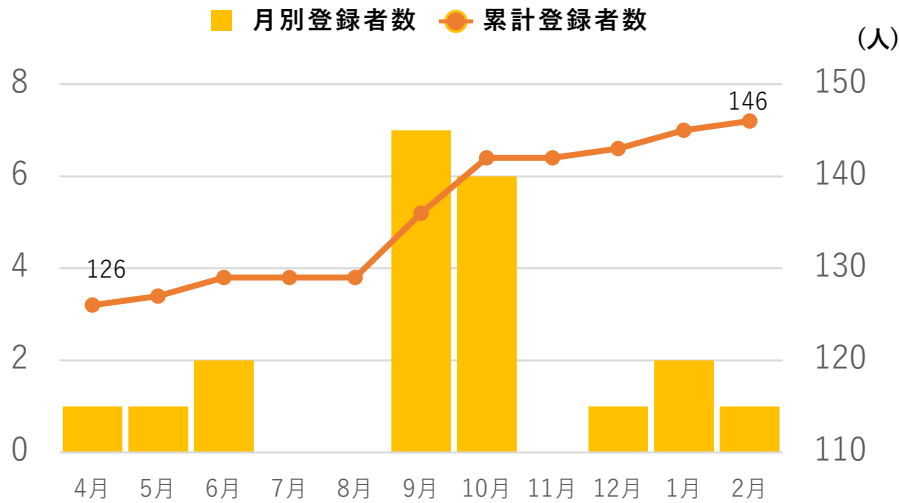
ご登録いただいたプロボノワーカーの皆様にも、
やまぐちプロボノコンシェルジュが、
支援を求める県民活動団体を紹介するとともに、
プロボノ活動をサポートします。



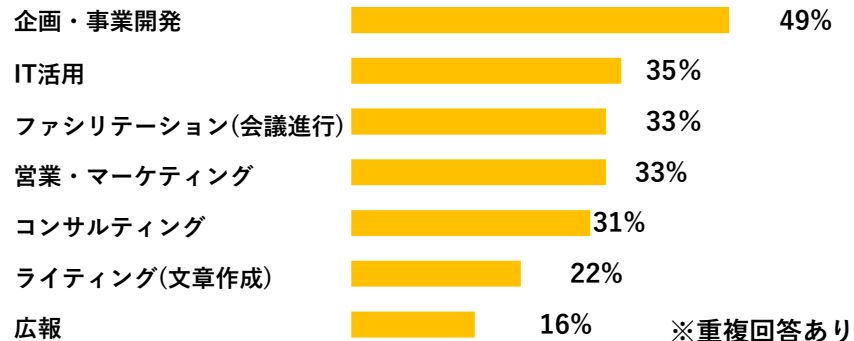
プロボノワーカーバンク情報

2026年2月末時点での情報をお届けします。

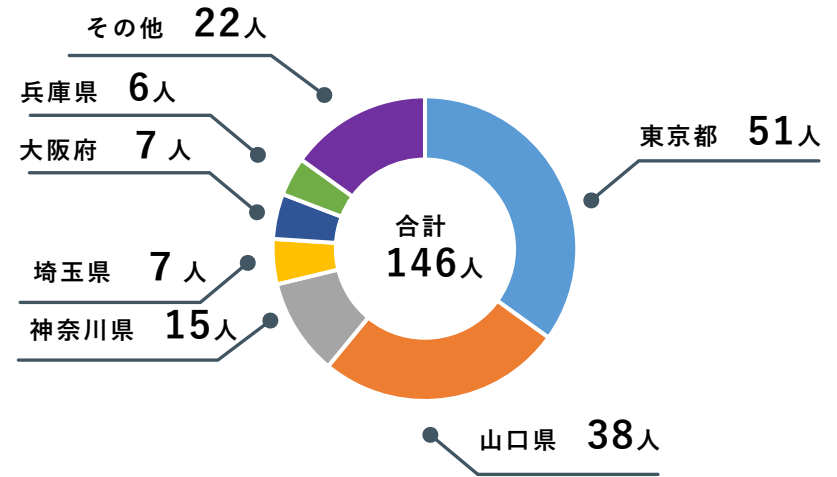
月別・累計登録者数



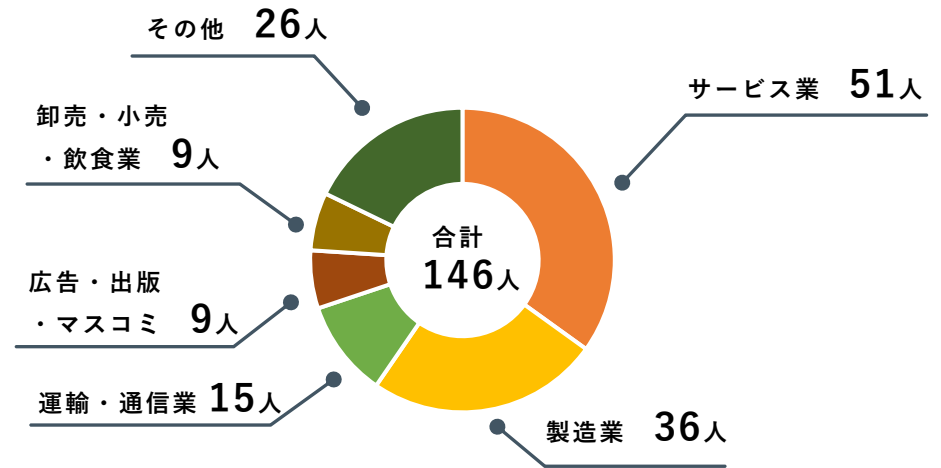
ワーカーの所有スキル



都道府県別ワーカー数



業種別ワーカー数



団体紹介

山口市
一般社団法人
やまぐちRE100

団体の活動内容

事業所・家庭における光熱費の削減とそれによって生まれた利益の地域内循環による持続可能な社会づくりを目指している。山口県産自然エネルギーによる自給率100%を目標に、エネルギー自給率向上・環境保全への貢献、オンライン勉強会の開催、情報発信、教育機関との協働によるワークショップ支援を行っている。



● 団体が抱えていた 課題 ●

- ✓ 会員様への事務手続きや情報発信等、事務局の業務効率化を図りたい。
- ✓ 将来的には「山口の省エネ・脱炭素NPOはやまぐちRE100」となれるよう、効果的な活動を行いたい。

プロボノ活動

2025.7
~2026.2



活用したワーカーの主なスキル

IT活用

コンサルティング

● 課題に対する 活動内容及び成果 ●

- 生成AI(Gemini)を使って、Googleスプレッドシートから請求書を自動作成してメール送信するスクリプトを生成した。実際のGeminiへのプロンプトの書き方も共有した。
- 法人会員獲得・維持を優先し、マーケティング対象を絞り込み、効率的なブランドイメージ向上に向けた施策やリソースの拡充方法を検討した。(「やまぐちRE100」*の価値の再定義と拡大)

*「やまぐちRE100」の愛称

今後の展開

- 生成AIを活用して業務の効率化を推進していく。
- ボランティア依存を脱却し、自走する組織を目指す。

団体紹介

山口市・周南市・和木町 親の会カフェ山口 ～起立性調節障害 と不登校を考える～

団体の活動内容

山口市・周南市・和木町の親の会が連携し、起立性調節障害の子どもを持つ保護者同士の交流会を定期的で開催している。また、教育委員会や他団体と連携し、起立性調節障害の周知活動を行っている。



団体が抱えていた 課題

- ✓ イベント等で配布するリーフレットを作成したい。
- ✓ 親の会の存在をより多くの方に知ってもらうため、認知度を向上したい。

プロボノ活動

2025.7
～2026.2



活用したワーカーの主なスキル

Web制作・デザイン

IT活用

課題に対する 活動内容及び成果

- イベント用チラシと団体紹介用リーフレットを作成した。
- 認知度向上に向け、Wixによる無償Webサイトを作成・公開した。（Webサイトから親の会への参加あり）
- アンケート項目を決定し、アンケートによる活動案の収集を行った。

今後の展開

- 団体認知度向上に向けてホームページを維持・更新していく。
- Googleフォーム等を活用し、グループLINEにてWebアンケートを収集する。

団体紹介

防府市 認定NPO法人 みらいプラネット

団体の活動内容

差別や偏見を無くすなど人権を擁護する事業を展開している。啓発活動として、人権学習啓発図書（DVD、本など）の発行や、難病カウンセリング検定を開催するなどして次世代教育を図っている。



● 団体が抱えていた 課題 ●

- ✓ 団体のホームページについて、必要な情報や、事業を整理した形にリニューアルしたい。

プロボノ活動

2025.7
~2026.2



活用したワーカーの主なスキル

IT活用

広報

Web制作・デザイン

● 課題に対する 活動内容及び成果 ●

- 既存のホームページに掲載されている情報の整理や、文言の精査を実施した。デザインや、わかりやすさにもこだわり、伝わりやすいホームページにリニューアルした。

今後の展開

- 新しくできたホームページを活用しながら広報活動をして、協働パートナーを募る。
- 事業性の高い活動も実施していき、基盤強化を図る。

団体紹介

防府市 山口県 がんサミットチーム

団体の活動内容

がん検診の受診率アップを目指し、オンライン会議や対面でのワークショップを通じて、受診率アップに向けたアイデアを出し合う円卓会議や出前講座を行っている。



● 団体が抱えていた 課題 ●

- ✓ 9月14日開催の第3回がんサミット会議のイベント企画・運営・集客等を相談したい。
- ✓ 自分用のカルテをアプリ化したい。
- ✓ がん検診の受診率アップに向けた提言書を作りたい。

プロボノ活動

2025.7
~2026.1



活用したワーカーの主なスキル

ファシリテーション(会議進行)

広報

企画・事業開発

● 課題に対する 活動内容及び成果 ●

- 目指す姿やゴールを的確に言語化した。
- 提言書の骨子を整理し、要点を明確にした。
- 課題を仕分けし、「何を・誰に伝えるか」を整理した。
- 会議運営や議事録作成など、実務面での学びを得た。

今後の展開

- 提言内容を具体的な行動へと着実につなげていく。
- 出前講座を通じて、検診の周知啓発と事前理解の促進を図る。
- プロボノで得た視点・手法を関係団体の事業に応用する。

団体紹介

山口市 公益社団法人 日本オストミー協会 山口県支部

団体の活動内容

ストーマ保有者のために役立つ情報提供や相互の交流を目的とし、「オストメイト」について知っていただけるよう、各種イベントを開催するとともに、「でこぱうち」ワークショップを通じてPR活動を行っている。



● 団体が抱えていた 課題 ●

- ✓ 新規会員獲得に向けて団体の活動を知ってもらいたい。
- ✓ 会員の高齢化に伴い、若い世代へ活動を継承したい。
- ✓ 患者へ効果的に情報を届けたい。

プロボノ活動

2025.11
~2026.2



活用したワーカーの主なスキル

Web制作・デザイン

広報

● 課題に対する 活動内容及び成果 ●

- Facebookの基本的な操作方法を改めて確認すると共に、Facebook活用における運用改善点について学んだ。
- マスコットキャラクターを制作し、併せてそのキャラクターを用いたシールを作成した。

今後の展開

- 引き続き若者への周知活動を行っていく。
- 45周年記念大会の企画を行う。
- SNS発信を強化する。
- 団体の活動の周知にマスコットキャラクターのシールを活用する。

団体紹介

防府市 がん患者と家族の会 にじいろ

団体の活動内容

がん患者と家族が悩みを語り合い励まし合って、自立すること、また新たにがんに罹った方々を支援することを目的とし、悩みを語り励まし合う集い（がん患者サロン・交流会）や勉強会などのイベントを開催している。



● 団体が抱えていた 課題 ●

- ✓ 会員を増やしていきたい。
- ✓ ホームページを作り、情報発信をしたい。

プロボノ活動

2025.7
~2025.10



活用したワーカーの主なスキル

広報

ライティング(文章作成)

企画・事業開発

Web制作・デザイン

● 課題に対する 活動内容及び成果

- ホームページを作成した。
- 団体運営や財政基盤について考えることで、メンバー間の連携が深まった。
- 他の団体との連携に関する意識が高まった。

今後の展開

- ホームページを活用し、がん患者サロンやがんに関する活動の発信を進める。
- 幅広い分野の県民活動団体との連携も進める。
- イベント等に出展し、活動を多くの人に知ってもらう。

団体紹介

山口市 ハイスクールコッペ プロジェクト準備委員会

団体の活動内容

教育・地域・企業・行政など多様な主体の連携の下、高校生が地元の食材を活用した商品開発を通じて、地域の魅力を自ら発見・発信・販売する実践型教育プログラムを実施するNPO法人の設立に向けた準備を行う。



● 団体が抱えていた 課題 ●

- ✓ 戦略的PRや情報発信の体制強化を行いたい。
- ✓ ホームページを作成し、デザイン制作やコンテンツ掲載を進めたい。
- ✓ デジタル基盤・情報インフラを構築したい。

プロボノ活動

2025.10
~2026.2



活用したワーカーの主なスキル

IT活用

企画・事業開発

コンサルティング

広報

● 課題に対する 活動内容及び成果 ●

- ホームページ作成については、人と施策を“つなぐハブ”として設計することとした。
- 今回は、高校生プロジェクトのページ作りに特化し、順次他のページを追加していくこととした。
- 「やらないことを決め、つなぐ役割に絞る」という議論を重ねることができた。

今後の展開

- 地域課題の解決に実践的に取り組むために、教育・動画制作・デザイン・IT、野菜ソムリエなど、それぞれの専門領域を持つメンバーが集結し、多角的な視点でプロジェクトに取り組み、運営を進めていく。

団体紹介

岩国市

「小さくてもキラリ☆」を
はぐくむ～ちいはぐ♥

団体の活動内容

子どもから大人まで誰もが安心して過ごせる地域の居場所づくりを目的として活動を推進している。心地よい環境を整えることで地域のつながりを育み、自分らしく過ごせる場の創出に取り組む「キラリ☆をはぐくむ～ちいはぐ♥」の活動を展開している。



● 団体が抱えていた 課題 ●

- ✓ 廃校となった岩国高校広瀬分校を活用した魅力的なアイデア提案がしたい。
- ✓ NPO法人ほっとにしきと連携し、事業推進に取り組みたい。

プロボノ活動

2025.11
~2026.2



活用したワーカーの主なスキル

企画・事業開発

コンサルティング

● 課題に対する 活動内容及び成果 ●

- 県等への働きかけや運営等を踏まえた組織強化の助言に基づき、NPO法人ほっとにしきとの連携を図るとともに、地域の関係者との人的ネットワーク形成を行った。
- 岩国市錦地域の住民とともに今後の活用を考えるワークショップに参加して提案した。
- 現地訪問を行い、岩国高校広瀬分校の活用についての意見交換を行った。

今後の展開

- 引き続きNPO法人ほっとにしきと連携し、岩国高校広瀬分校の活用提案を行う。

団体紹介

周南市 NPO法人 周南さわやか会

団体の活動内容

精神障害者等が地域生活を送るための必要な環境を整え、福祉の向上と自立に寄与し、障害者問題に対する社会的理解を促進する活動を行っている。



● 団体が抱えていた 課題 ●

- ✓ 月に約30件の相談報告業務の結果をまとめて、市に報告する業務の効率化を図りたい。
- ✓ 今後取り組むメンタルヘルス啓発について、多角的な意見を取り入れたい。

プロボノ活動

2025.11
~2026.2



活用したワーカーの主なスキル

IT活用

広報

課題に対する 活動内容及び成果

- 文字起こしアプリ活用を提案したが、録音による相談者の心理的負担を考慮し、断念した。代替案として、担当者メモを基に文字起こしを行うことで業務効率化を図った。
- メンタルヘルス啓発に関して、ワーカーの経験や対応策を共有した。

今後の展開

- 業務全般を俯瞰し、プロセスのムダを解消することで、他の業務の効率化を行う。

子ども食堂とまと

団体の活動内容

岩国市初の“レストラン型子ども食堂”として2022年4月に誕生し、温かい手作りごはん220食を月2回、地域の子どもと家庭に届けている。食を通じて孤立や不安に寄り添い、農家・企業と連携した食育や交流イベントも展開し、見えない手に支える子ども達の頼れる場所を目指している。

活用したワーカーの主なスキル

広報

ライティング(文章作成)

活動報告

【解決したい課題】

- 集客のための広報を効果的にやりたい
- イベント構成について相談したい

【活動内容・成果】

- イベントの順番についてアドバイスをを行い、イベント集客と親子で楽しむという目的を達成した。
- チラシについては時間の関係でアドバイスを十分に盛り込むことはできなかったが、デザインの考え方や効果的な配布方法を学んだ。

【今後の展開】

- イベントのためのイベントではなく、団体の存在や取組を知ってもらうための活動も行う。



NPO法人NO BORDER

団体の活動内容

子どもや障がいのある方々を中心に、より多く広い世代や環境に対して、イベントなど個人や団体が繋がる取り組みを促進する事業を行い、子ども達の平等な教育環境と、ボーダレスに向けた意識づくりに寄与する活動を行っている。

活用したワーカーの主なスキル

広報

ライティング(文章作成)

活動報告

【解決したい課題】

- B型就労支援事業所として障がい者の雇用の機会を創出したい

【活動内容・成果】

- 企業にB型就労支援の活用を促す案内文を作成した。(案内文には活用することの企業側のメリットを記載)
- ワーカーの人脈とアイデアを活用して、県内での障がい者の雇用の機会創出や自立支援のきっかけを見出すことができる可能性を模索した。

【今後の展開】

- どんな職種でどんな人材が求められるのか、それを生産活動とマッチングさせることが可能なのか、今後検討を行う。



ワンデイプロボノ 活動報告

ワンデイプロボノとは？

仕事上身に付けた専門的な知識や技術を活かしたボランティア活動「プロボノ」を、1日で体験できるのが、「ワンデイプロボノ」です。

県民活動団体が、日々の活動の中で課題として抱えながらも、なかなか解決する機会がなかった様々な課題について、短期集中型の支援を通じて解決を図ります。

過年度の活動事例

Zoom会議のレクチャー

Zoomを使用したことがない団体向けに集合形式で使い方を伝授した。

Googleフォームを用いた問合せページ作成

ホームページで利用していた問合せフォームが使えなくなってしまったため、Googleフォームで問合せフォームの作り直しを行った。

助成金申請書の壁打ち

助成金申請内容について、プロボノの視点で見た不明点や改善点を指摘しブラッシュアップを行った。

つなフェス参加団体の課題解決

「きららでキラリ！県民つながるフェスタ TSUNA FES」の会場で、参加団体を中心に課題解決(※)を実施した。

※「作成資料のブラッシュアップ」「プレゼンの仕方」等

今年度の活動報告

2025年7月12日（方法：オンライン）

【参加団体】

萩市 一般社団法人motibase

【活用したワーカーの主なスキル】

- ・ コンサルティング

【解決したい課題】

- ・ ボランティアで活動を進めてきたメンバーとの契約締結に向けて法務面での整理が必要となっている。
- ・ 萩市と事業連携協定を結んでいる事業で、市外・県外から大学生の萩市での滞在先として団体の事務所を活用するにあたり、民泊申請に向けた法務面の支援を受けたい。

【活動内容・成果】

- ・ ワーカーとともに各種書類の確認を行った。

【今後の展開】

- ・ 確認結果を踏まえた民泊申請を提出し、法令を遵守した事業運営をこれからも実施していく。



<民泊申請する建物>

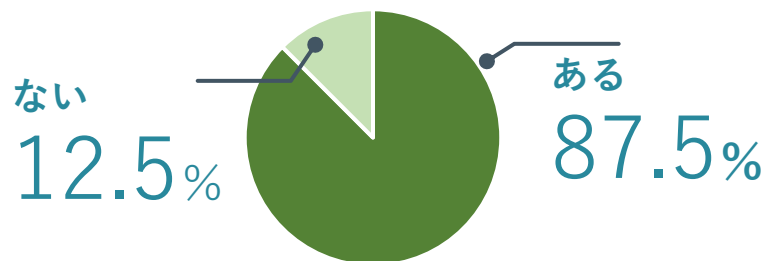
アンケート結果について

プロボノワーカー編

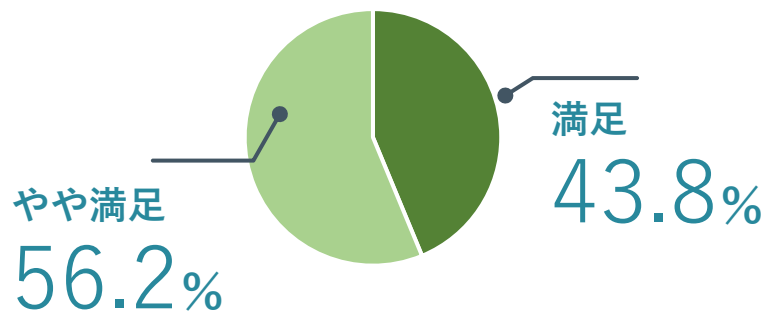
今年度の事業のまとめとして、皆さまの声を聞くべく「アンケート」を実施しました。ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。アンケートの集計結果やいただいたお声、ご意見などを紹介いたします。

(回答数： 21件)

Q 今年度の事業以外でのプロボノ経験はありますか？



Q プロボノ活動を通しての内容の満足度を教えてください。



Q プロボノ活動に参加する一番のメリットを教えてください。

- 故郷・山口県への貢献を通じた地域課題の解決ができること。
- 特技や知見の還元による自己研鑽ができ、満足度が向上すること。
- 異業種や地域団体との交流による人脈と経験が拡大すること。

Q プロボノ活動に参加した上での気づきがあれば教えてください。

- 団体の活動の苦労や実態を知ることができた。
- 地域の課題を知るとともに、繋がりを持つことができ、自身の見解が広がった。
- ワーカーに顔見知りが増えて、オンライン等でも参加する際の不安が軽減された。

Q 今後のための見直すべき点や改善点を教えてください。

- 各団体が自立自走して活動を継続していくためには、プロボノ活動支援を単年度で終わるのではなく、複数年度にわたり伴走して支援する仕組みが望ましい。
- この様な活動をキャリアとしてのメリットとして見える形にしていく必要がある。

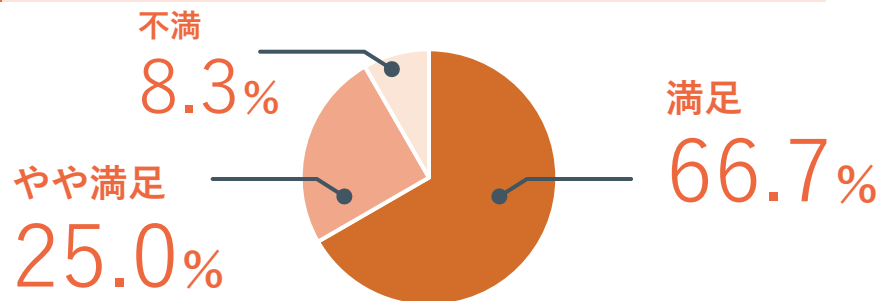
アンケート結果について

支援受入団体編

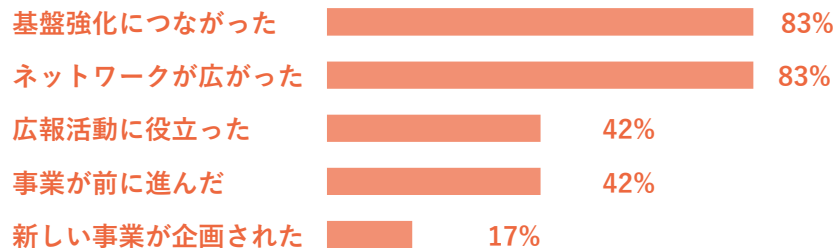
今年度の事業のまとめとして、皆さまの声を聞くべく「アンケート」を実施しました。ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。アンケートの集計結果やいただいたお声、ご意見などを紹介いたします。

(回答数： 12件)

Q 本事業に参加しての満足度を教えてください。



Q 本事業の参加を通じてよかったことを教えてください。



※重複回答あり

Q 今後のための見直すべき点や改善点を教えてください。

- 多くの人にプロボノ活動があることを知ってもらいたい。支援を受けたい団体もワーカーさんになってみたい人も沢山いると思う。
- プロボノ受入団体が地域の団体にもサポートし、プロボノ活用を進める交流もありだと思った。
- 可能であれば継続的な支援を受けたい。

